

らんち♡たいむ

令和5年1月号

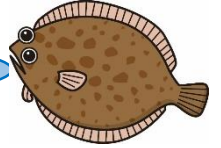


あたら 新 しい年を迎え、3学期がスタートしました。
 今年もよく食べ、しっかり運動して、元気に過ごしましょう。
 1月は、地場産給食週間、まるごと！下松給食の日、全国
 学校給食週間など行事がたくさんあります。給食や食べ物に
 ついて考え、感謝して食事ができるといいですね。

くだまつきゅうしょく ひ まるごと！下松給食の日 《1月20日(金)》



ことし 今年、笠戸ひらめが登場するよ！！



まるごと！下松給食とは、地産地消の取組の1つとして、できる限り下松市産の食材を使うことにこだわった給食です。ねらいは、「下松市産食材をたっぷり使った給食を食べることを通して、ふるさと下松のよさを知り、もっと下松を好きになろう！」です。給食に関係するたくさんの人たちが、下松の魅力をまるごと給食に込めて、みなさんに伝えます。



どんな献立なの？

<まるごと！下松給食の日メニュー>

- ★ごはん … 下松市米川で作られた「コシヒカリ」を使います。
- ★笠戸ひらめフライ … 笠戸島で養殖されている「ひらめ」がフライになって登場します。
- ★降松あえ … 下松市産のほうれんそう・もやしに、笠戸島産「レモン」がほんのり香る、のりごまあえです。
- ★七星汁 … 七日七夜輝いた星の伝説にちなんで、下松市産及び山口県産のにんじん・しいたけ・だいこん・はくさい・ねぎ・鶏肉・豆腐の7つの食材が入ったみそ汁です。みそは周南市八代で作られたものを使います。
- ★牛乳 … 山口県産です。

「星の伝説」って何？

今からおよそ1400年以上前、今の下松を青柳浦と呼んでいました。飛鳥時代、この下松の地にある1本の松の木に大きな星が降りて、七日七夜光輝き、神のお告げがあったそうです。星が松に降りたということで、この地を「降松」と呼ぶようになったと言伝えられています。



星が降りたといわれる「かなえの松」の子孫木(5代目の松)

降りた星を祀ったとされる金輪神社(北斗町)



笠戸ひらめを紹介するよ。

今年度は、笠戸島の栽培漁業センターで養殖されている「ひらめ」が育つ様子を、掲示物などでくわしく紹介します。
 みなさん、ぜひ見てくださいね。



生産者 倉本悟さん

「まるごと！下松給食の日」について、下松市のホームページで見ることができます。

